



## 関東支部 第 131 回(2013 年度第 2 回)研究大会のご案内

会員・関係者各位

長い夏も終わり、ようやく秋を感じられる頃となりましたが、会員の皆様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。

夏の全国研究大会に関東支部がホストを務めた年度は、秋の研究大会を催さないことも多くありました。しかし、近年では、研究発表の応募が春の大会より多くなることが普通になってきた感さえあります。そこで、12月というお忙しい時期ですが、交通至便な東京電機大学東京千住キャンパスをお借りして、研究大会を催します。

発表の土台となるのは、きちんとした方法論、理論に基づいたリサーチです。しかし、このリサーチの手法を知ることは、発表や論文作成に必須であるというだけではなく、いやむしろ、自分の日頃の授業を冷静、客観的に見つめ、改善に役立てることにこそ活用しなければならぬことでは、と感じています。そこで、今年度は、リサーチ・メソッドに慣れていない会員、またメソッドの整理や新たな方法をお知りになりたい会員を対象に、リサーチに関するワークショップを企画しました。通常の研究発表・実践報告も充実しています。是非お誘い合わせの上、会場にお越しください。

2013 年 11 月

外国語教育メディア学会

関東支部長 森 田 彰

### 記

<b>主 催</b>	外国語教育メディア学会(LET)関東支部
<b>期 日</b>	2013 年 12 月 14 日(土曜日)
<b>会 場</b>	東京電機大学 東京千住キャンパス 1 号館 (〒120-8551 東京都足立区千住旭町 5) JR常磐線「北千住」駅から徒歩 5 分 東京メトロ日比谷線・千代田線「北千住」駅から徒歩 5 分 東武伊勢崎線、つくばエクスプレス「北千住」駅から徒歩 5 分 <a href="http://web.dendai.ac.jp/">http://web.dendai.ac.jp/</a> ※会場校へのお問い合わせはご遠慮ください。

外国語教育メディア学会(LET)関東支部事務局

〒310-8585 茨城県水戸市見和 1-430-1

常磐大学 千葉 敦 研究室内

電話&ファックス: 029-232-2565

E-mail: kanto-office@j-let.org

## 時 程

9:30 ~

受 付

1号館1階ロビー

10:00 ~ 12:15

### 研究発表・実践報告 |

1号館2階1224教室

司 会 藤 永 史 尚 (早稲田実業学校)

10:00 ~ 10:30 ① 実践報告

「グローバルに意識を持たせるためのカタカナ利用」

出 野 由 紀 子 (千葉商科大学)

10:35 ~ 11:05 ② 実践報告

「大学生のパラグラフ・ライティング  
—コントローリングアイデアを中心に—」

中 村 博 生 (新潟県立看護大学)

11:10 ~ 11:40 ③ 実践報告

「The TOEIC TEST リスニングクラスにおける  
ノン・ネイティブスピーカーを使用した  
音声教材の学習効果」

中 井 文 子 (東洋大学)

11:45 ~ 12:15 ④ 研究発表(公募プロジェクト中間報告)

「日本人英語学習者の話し言葉と書き言葉における  
談話標識の使用の特徴」

嶋 田 和 成 (東京経済大学)

三 浦 愛 香 (東京経済大学)

10:00 ~ 15:00

### 展 示

1号館2階1213教室

賛助会員による展示を行います。

10:00 ~ 12:15

研究発表・実践報告 II

1号館 2階 1225 教室

司会 橋本 健広 (関東学院大学)

10:00 ~ 10:30 ① 研究発表

「映画音声は聞きにくいですか？  
—聴覚認知的観点から見た英語音声における  
一息の言語情報量と発話速度—」

田淵 龍二 (ミント音声教育研究所)

10:35 ~ 11:05 ② 研究発表

「音読が語彙とコロケーションの記憶定着に及ぼす影響」

湯舟 英一 (東洋大学)

山口 高領 (早稲田大学)

11:10 ~ 11:40 ③ 研究発表

「繰り返しが英文音読活動に与える影響の考察：  
正確性と流暢さに着目して」

山内 豊 (東京国際大学)

峯松 信明 (東京大学)

川村 明美 (東京国際大学)

西川 恵 (東海大学)

加藤 集平 (HOYA サービス)

藤田 雅也 (HOYA サービス)

11:45 ~ 12:15 ④ 実践報告

「音読が読解運用能力と英語学習観に与える影響」

山口 高領 (早稲田大学)

神田 明延 (首都大学東京)

湯舟 英一 (東洋大学)

田淵 龍二 (ミント音声教育研究所)

池山 和子 (恵泉女学園大学)

鈴木 政浩 (西武文理大学)

12:15 ~ 13:20

## 昼食・展示

昼食は大学食堂、もしくは近隣の食堂・レストランをご利用ください。

13:20 ~ 13:30

## 開会行事

1号館2階1225教室

LET 関東支部長挨拶 森田 彰 (早稲田大学)

### 参加者へのお願いとご案内

- 1) 参加費について
  - <会 員> 参加費は無料です。  
2013年度会費(7,000円/学生4,000円)未納の方は受付で納入してください。
  - <団体会員> 一団体につき1名が無料で参加できます。  
2人目からは1,000円をお支払いください。
  - <非 会 員> 1,000円(資料代) 学生も同額です。
- 2) 録音・録画についてはお断りしています。ご了承ください。
- 3) 駐車場はございませんので車でのご来場はご遠慮ください。

13:30 ~ 17:00

## ワークショップ

1号館2階 1225教室

### 授業・論文に役立つ「リサーチデザイン」

**概要** 「リサーチ」は論文を書くためだけに行うものではありません。経験に頼りがちな授業や評価を改善する上でも大きな武器になります。本ワークショップはリサーチの考え方・手順・分析手法を学んだ後、クリッカー（参加者の回答をリアルタイムに集計・表示するための機器）を使って実際にデータ収集に参加しながらそれらを身に付けてもらいます。本ワークショップを通してリサーチの考え方を理解し、自分で実践する際の手順と分析手法をある程度「デザイン」できるようになることが目標です。また、ワークショップ終了後、「リサーチよろず相談」も実施します。関心のある方は是非ご参加下さい。

**対象** 「リサーチ」という言葉は聞かすが、どういう意味がよく分からない人。  
「リサーチ」は研究者がやるもので、教師には関係ないと思っている人。  
「リサーチ」をしたいが、何をどうすればいいのか分からない人。  
どんな「リサーチ」をすれば、自分の知りたいことが分かるのかが分からない人。

- 内容**
1. 13:30-13:45 「リサーチデザイン」基礎の基礎：  
そもそもリサーチとは？
  2. 13:45-14:45 「リサーチデザイン」のステップ：  
リサーチに最低限必要なポイント  
(休憩)
  3. 15:00-16:00 リサーチに使う「統計」手法：  
知りたいことを知るためには？  
(休憩)
  4. 16:15-16:25 クリッカー利用法
  5. 16:25-17:00 クリッカーを使ったリサーチの実践
- 17:05- (「閉会の挨拶」の後、「リサーチよろず相談」を実施)

講師 萱 忠義 (学習院女子大学)

講師 狩野 紀子 (拓殖大学)

講師 今野 勝幸 (静岡理科大学)

17:00 ~ 17:05

## 閉会の挨拶

1号館2階 1225教室

LET 関東支部副支部長 下山 幸成 (東洋学園大学)

17:05 ~

## リサーチよろず相談

※ 懇親会は開催致しません

# アクセスマップ



(東京電機大学 HP より転載 <http://web.dendai.ac.jp/access/tokyosenju.html>)